

R7. 10. 7 岩船中学校・神林中学校統合推進委員会（第3回）

令和7年10月7日（火）19:00～20:30 神林中学校 研修室

参集者：PTA保護者6名・学校運営協議会2名・中学校校長、教頭4名・区長4名・教育委員1名 合計17名

（開会）

（委員長挨拶）

（議事）

（1）統合中学校の校名について

委員長 議題1 統合中学校の校名について、これだけたくさんの応募をいただいております。事務局から説明をお願いいたします。

市教委 それでは、校名募集した集計表ございますけども、集計表の見方を説明させていただきます。まず、応募のあった総数は170応募がありました。応募の仕方としては、紙でもいいしFAX・Eメールでもいいですし、Webでの応募も受け入れというやり方をとったんですけれども、紙ベースでくるとFAX・Eメールで神林教育事務所、或いは岩船コミュニティセンターの地区内小中学校に出していいですよというやり方をとったんです。FAXは3件あったんですけど、メールでの応募はございませんでした。それからWebでの申し込みは学校教育課の方に集計されて、集計表で言いますと、表の右側に提出先が学校教育課っていうのがWEBで来たもので、この集計表につきましては、50音順で並べたつもりなんですけれども、ただ校名案については、応募表では表記のみでありまして、読み方の記載までは求めておりませんでしたので、50音順とは言いまして、事務局サイドでこういう読み方だろうなということで、並べております。例えばNO. 1番ですと、クサカンムリから蒼い岳というふうに書いて訓読みすると、「あおたけ」音読みすると「そうがく」になるのかとか、どういう読み方かなということで、理由のところに行くと、「あお」と「たけ」とあるので、「あおたけ」で良いかなと事務局で判定したものでございます。あと一部読みの欄のところに記載があるものもございまして、これはあえて読みをつけて応募してきたものでございます。例えばNO. 4の「あらた」中学校「しん」中学校という記載があったというか、「あらた」と読み仮名がついていたところですので、記載してございます。また、No.10・11・12のところに「いわ」と「かみ」の文字を用いた学校名がありますけれども、これが「いわかみ」と「いわがみ」という読み方、振り仮名がついているものもありました。また、ふりがなの無いものもありましたので、この3つに分けて記載したものでございます。似たような事例として、41、42、43の「かみふね中学校」とありますけれども、漢字を用いない平仮名のもの、「かみふね」のへんだけの「舟」と「船」がありましたので、これも3つに分けて掲載したところでございます。それで表記は同じなんですけれども、57番ですけど、「かみのふね」と書いて「しんせん」という方が2票ございますので、これについても分けて、57番の方に「かみのふね」と書いて「しんせん」と読むことで掲載してございます。それぞれ主な理由の記載がありますけれども、本日の会議用に文言を整理してございます。応募があった方で思いのたけを延々と綴ったかたもありましたけれども、校名の理由の部分だけを抽出するような形で記載してございます。同じような理由があるのは1つだけ載せておくように、同じような理由は掲載しておりません。例えばNo.12の岩神中学校の票数の8とありますけれども、8人の応募があったんですけども、類似する理由については割愛しまして、記載については4つの理由を記載してございますけれども、応募総数は8、そ

ういう見方をしていただきたいと思います。地域につきましては、応募をされた方が岩船地区か神林地区かは、住所から、地域を判断して記載したものでございます。稀に住所が無い場合もありましたので、その方の部分については、地域のところが空欄になってございます。年齢につきましては、応募表の通り記載はしたんですけれども、小中学生応募票の年齢記載の欄がございませんので、学年から中学3年生は15、小学6年生が12と今年度に到達する年齢を、記載しております。こういった見方をしていただきたいと思うんですけれども、いろいろなものがあります。両校の思いを残そうという思いもあるのと、両校の文字は使わない方がいいと、そういったご意見もございました。方向でいきますと、村上西もあれば、南もあった。北は、ありませんでした。あんまり私の方でしゃべると、皆さんのお考えを誘導してしまうことになってしまうので、この辺で、終わりにしたいと思います。集計表の見方としては、こうなります。以上です。

委員長 はい。わかりました。この校名を見ながら、皆さんのご意見を聞きながら、これだけ多いので、決め方の話ということで、いかがでしょうか。最初確認したいので、皆様の校名については、自分自身の思いで構いませんので、意見のある方は挙手を願います。

推進委員 私も全部これ見てきたのですが、どういうふうに選べばいいのか。この後どういうふうに話し合うのか、わからないんですが、他のいろんな県内・県外の統合した学校、校名の選定委員会みたいなものを調べましたら、選定の基準、観点のようなものが設定されてるところが結構あるんですよ。こういう観点で委員の人たちが、選びまして、例えば、誰でもわかりやすいものとか、読みに無理がないものとか、地域がよくなってわかるようなものとかっていうような、具体的な観点をある程度設定して話し合いしないと、個人の何となくイメージだけの話し合いでは中々まとまりがつかないと思っているのですが、その辺どういうふうに進めたほうがいいんでしょうかね。

委員長 前回の神林中学校のときに決め方もう一度どうだったか参考までに教えていただけますか。

市教委 前回の神林中学校も、やはり同じような応募があった校名案をすべてこういった形で印刷したものを委員の皆さんにお配りした中で話し合いしました。その中で、前回の神納中学校と平林中学校だから、神林にある学校だし、神林でいいんじゃないかっていう、すんなり進められたといったらおかしいかもしれないけど、ある程度方向が見えるような形での校名決定でした。無理なく、簡単と言ったら失礼っていうふうになりますが、すんなり決まりました。

委員長 先程、委員から言われたように、ある程度観点がないと委員の皆様も意見がでないかと思うんですけれども、でもその観点を決めなきゃいけないということになってしまいますけれども、皆さんこういうものを考えて必要な、その観点っていうところ、今出たのが、誰も読みやすいとか、3つぐらいありますけれども、そういった観点というところをちょっと見ていかないと、皆さんからある程度基準というか観点のご意見をいただいた上でから選定ですか、こういう観点について、ここから議論して決めていかなきゃいけないと思いますが、ご意見ある方どうぞ。

推進委員 観点と言われれば、岩船と神林とその名前がね、どっかでガチンコとかなってて。なんか読みづらいとかいうふうな感じの二文字というのは、そういうパターンも1つあると思うし、まるっきりその学区に関係なく、例えば26番の海星とか61番の翼とか60番のつなぐとかね、地名とか地域に全く関係ないものを選ぶだとか、あと、

先ほど事務局が見たように、東西南北を入れるかとか、その３点ぐらいに絞り込まれるのではないかな。その中で皆さんの意見聞いてまとめていくのか、この全部の方面の中から生み出してくれれば分析すると、そんな感じになるんじゃないかなあと思うんですけど、いかがなものですかね。

推進委員　３点に絞り込んでる中で、皆さんの意見聞いて、その３点の中でこっちの方がいいよってなれば、その中から選ばばいいし。まるっきり学校に関係なく、東西南北でやるのであれば、そっちの方がいいよ、皆がそういうならそれでいいし。それとまるっきり関係なく、つばさとかそういう方がいいんじゃないってばそうだし、その辺の３点だけでもね、ちょっと絞り込んでいったほうがいいんじゃないかと。

推進委員　つけ足しですけど、１つの例なんですけどね、山形県米沢市内の中学校を、米沢市内の中学校で第１から第７中学校まで、市内の中学校が全部第１第２ってふうな名前なんです。そうそれ年度が違うんですが、令和８年度に今度合併するところは、２つの学校で第２と第３が１つ。それから、同じ令和８年度で第４と第６中学校が１つ。というふうに統合するんですね。残りが令和１１年度になってから第１と第５と第７中学が一緒になるという統合なんです。それが、校名に込めた思いというのがあって、米沢市ですから、上杉鷹山公が「為せば成る為さねば成らぬ」と有名な言葉がありますよね。その言葉から引っ張ってきて、子供たちの学び舎となる新たな統合中学校の、名に１つ入れるということで、為せば成るの精神で成し遂げて欲しい。或いはへこたれずに成長し続け、未来に向けて飛躍して欲しいという思いでつけましたというので、第１第２というのは、全部やめて、南側にある２つの学校を統合してるのは、米沢市立南成中学校、南に成る。それから、北の方にある２つの学校が統合して、北成中学校、北に成る。それから１１年に３つの学校統合するのは、東に成るで東成中学校。すごいシンプルなんですけど、為せば成るの成るを入れて作りました。これについては、たまたま米沢市の中学校が非常にシンプルな第１第２第３とかっていう言葉だったので、これでもまだ意味が少し加わったのかな。

翻ってここの神林と岩船については、前回の平林中と神納中の場合は同じ神林村だったので、その辺はクリアできたと思うんです。もともと神林の言葉自体は新しい言葉で昔からあった言葉でないので、神納という言葉と神納はもともと加納という言葉だったんですが、あとは平林は平林町の、平林で２つが繋がって神林という全くの造語、意味のない言葉をつけて、それで最初「かんばやし」で言ったけど、語呂が悪いから今「かみはやし」という言い方をして、農協の方もかみはやし農協とかっていうふうに使ったりしてきたんですよ。今度は岩船ですので、その辺がもう、今までの簡単にそう機械的に当てはめるという形では、中々難しいだろうし、さっきの観点のときに、言わなかったんですが、できれば岩船のイメージもあって、神林のイメージもあるといいかな。場所は神林なんだけど、岩船は何かこうイメージが持てる感じが１個あったりとかすれば一番ベターなんじゃないかなっていう気もするんですが、これは個人的な意見ですけど。その辺を何かそういうような観点でこう見ていくと良いのかなあと思うんです。

委員長　今観点４つですね。全く違うもの。ガチャンと合わせたもの。神林と岩船のイメージが入っているもの。

推進委員　そういうような意見をもらうときに、私、なりに分類したのは、先ほどの委員が、おっしゃったように、岩中か神林中かのどちらかの言葉が入ってるやつ、これ１つ。それから、２つの学校の名前を合わせて、要するにそのままだ岩船中でいいんじゃないですかっていう意見もいっぱいあるんすよね。違う神林中のままで良いですよっていうのもあるんで。そうじゃなくて、岩神中と神岩中とかいうふうに言葉を合わせたのが２つ目。それから３つ目は地域のイメージ。岩船の海のイメージとこっ

ちの田んぼとか稲穂のイメージを合わせたような言葉が、いっぱいありました。それから四つ目が、新しい学校にふさわしいような「かがやき」とか「希望ヶ丘」とか「楽しい」とか、「ニコニコ」とか「つばさ」とかいろいろありましたけども、そういう全く地名に関係のない、新しい学校を作るイメージ、それから5点目は方角が入っているもの、それから第2中学とか数字が入っているものに分けられる。細かく分別すると以上です。

委員長      この観点に入ってるものをまず絞るっていうようなところで、皆様、どんなものでしょうかね。ここは振るいにかけてしまうと、この今、5つの観点ありましたけども、できれば今までの観点を書いてもらって良いですか、多分皆さん、見える化した方が楽だと思うんで。1番、神林、岩船の単独のものが1個目ですね。2番、神林や岩船の2校の名を合わせたもの。3点目が地域のイメージを持つもの。4点目が新しいキーワードが入ったもの。5点目は方角や数字が入ったものです。その他に何かございますか？

委員長      皆さん、この中から1つ観点を選んで決めるのが良いか。5つの観点から3つぐらいに絞っていったら、この観点で選んだということから、5つ挙がってますけども、これ3つぐらいちょっと絞って決めていきたいと思いますが、皆さんのご意見いかがでしょうか？

推進委員      この考え方で非常にいいと思うんですけども、絞り込むにあたっても、私自身見ても、こんなものあるんだと中々1つに決めきれない部分もあるんで、この5つぐらいの方針っていうか、そういうものをもとに、1人今3つ4つ、幾つがいいのかわかりませんけども、選んで皆さんに出し合ってもらって、それを紙に書いて出してもらったほうがいいのかと思うんですけども。そして次回の時に、またそれを絞ったこういうのが何人ありましたとかに対して絞り込んでって、またそれがいつまでに校名決めるのかですけども、時間があるのであればまた、次の時にさらに絞り込むとかみたいにして、これじっくり時間かけてもいいんじゃないかなと思うんですけどね。

委員長      スケジュールの話になるかと思います。実際あと何回ぐらい、時間的に令和10年になりましたので。

市教委      基本的には年内12月までに校名が決まれば良いかと思います。

推進委員      最終の議会っていうか10年度開校を目指すとは一番ぎりぎりっていうのは、9年度中、やっぱり早ければ早いほどいいでしょうけれども

市教委      工事とか必要になると、統合の補助金というのを申請するんですけども、それまでには条例が改正されてなければならぬっていうのがあるので、1年前ぐらいには決めてなければ。

推進委員      来年いっぱい位はっていう感じなんですかね。

市教委      目一杯遅れたとしてリミットです。

委員長      今日これ出て、これ見た際に、今日決めるのは、中々難しいと思います。

推進委員      また、自分で言っておきながらなんですけども。この校名決まらないうと校歌に入

れる歌詞も決まらなとなれば、大体この辺がタイムリミットですよ。時期がどのようになるでしょうね。

市教委      みどり小とか、先行してやってるところは、校歌ができて、しばらくこの開校までの間に練習の期間もあるということで、統合する前の年の、年内位には最低校歌ができてなければならないだろうと。3学期に練習して、4月の開校に間に合わせるみたいなイメージで進んでいます。校歌の作成も、1年位は期間が必要なんですね。

委員長      後は、今お話いただいた校歌を練習した場合に、令和10年3月末まで令和10年1・2・3月で練習して、その校歌が令和9年12月の末にはできる。1年前にも作り始めるってことは…

市教委      令和8年の12月までには校名が決まっていと、校歌作成に入れない。

委員長      令和7年度中であれば問題なし。遅くても、令和8年の11月ですけども。今年度という話なら余裕があるという感覚でしょうかね。校章とかの作成も合わせて、1年前から。

市教委      いや校章は、そんなにかからない。

委員長      年内と分かれば、シートみたいなものを作っていて、そこに各々が3つずつ書いていただいて、その選んだ理由も皆さんでしゃべっていただいてですね、その集計してから、またそういう機会皆さん話す場と、またそこ集めて決める場とかでもう1回認識として、良いかな。

市教委      大丈夫だと思います。

委員長      要は決め方というか今この観点の話と、決め方というご意見ありましたけども、他に何かこう決め方なり、絞り方のやり方などありますでしょうか。よろしい。

副委員長      参考までに、朝日さん、小学校の名前決まりましたよね。  
どういう形で名前は決まったんですか。

市教委      朝日の方の場合は合同検討会の段階から、進んだら校名は朝日でいいよね、という意見がすでに出て、統合推進委員会の中で、合同での話し合いの結果を報告してくださいという形で、1回目の統合検討会で合同の中でこんな意見が出てました、というふうに報告をさせてもらって、推進委員会の中では割とそのままスムーズに決まりました。

副委員長      ちなみにもう1校残ってますよね。もう遅かれ早かれ、吸収なり、また新設ってこんな同じような発表があるんだろうと思うんですけども。それは先の話で全然煮詰まってないと思うんですけど、朝日中学校の入るみたいな方向性での話とかあったりしますかね。

市教委      将来、令和13年ぐらいになると、朝日さくら小学校も複式が発生すると思われる。それに合わせてまた統合の協議っていうのが始めなければならないだろうということは、想定はされてますけれども、具体的にそれが吸収になるんだとか、具体的な話までは、今はされてないです。ただ、話し合いのスタートは、今作ろうとし

ている朝日小学校、朝日さくら小学校、対等な立場で話をスタートさせる必要があるんじゃないかということは、最初の統合推進委員会の中ではお話させてもらいました。

副委員長     わかりました。ありがとうございます。

推進委員     もう1つ教えてください。今から一中と東中の統合で、うちの方で例えばほら、さっき言った番号といい、そういうことは、うちらは考えなくていい。一緒になれば村上中学校になるのか、東にはならないと思うんだけど、そうすると、例えば東になった場合、うちら例えば南とか西とか、そういうふうに名前をつけなければならぬとかそういうこともないよね。その辺は独自の考え方で良いわけですよ。

市教委       村上第一中学校と村上東中学校の統合推進委員会が9月末に第1回が行われまして、そこでおっしゃるように、今回の話も出ました。もちろんそこで決まったことではないんですけども、そこで決定したのは、今回のこちらのように、公募はせずに、その統合推進委員会の中で決めましょうという方向性だけは、大体決まりました。ですので次回、第2回からは、この統合委員会の推進委員会の中でどのように決めていく方、ただおっしゃるように校名は、今後の話になります。

市教委       一中の声も出たんですよ。

市教委       意見の中では、統合後に使用する校舎は東中学校ということで、決まっていますので、一中の学区の委員の方の中からは、やはりそういうことではない。一中の生徒たちに新しい学校に行くと変わることも多いので、できれば校名は第一中学校の名前を使わせて欲しいという意見は何人かございました。

推進委員     お互いに、折りあわなければいけないっていうところがあると思うので、すべてということにはならないと思います。今ほどの話に関連して、こっちが西中に行こうって言ったら、あっちが第一中学校になるのか、第一中学校でとなったら東中とかってなると何か切ないので、これは消えましたみたいなのは、またこれからまとめていくところで、教えていただければ。言わなくてもいいかもしれないけど、それが、少なくとも東じゃなくなるとか、そんな話は私も知りたいですね。

市教委       情報共有させていただきます。

推進委員     うちの岩船地域のところで、手相見たり、名前の画数だとか、そういうの好きでやってる人いるんだけど、校名についてそういうことを考えている人もいます。

委員長       方角と数字は、その一中の方と比較されるのも、そっちを待ってから決めるっていうのも、何かスケジュールで影響がでるのかなと思うと、皆さんどうでしょうか。

市教委       他の協議に影響されるのは確かに。

委員長       我々の決めるスケジュールで進めたほうが、それでいいと思うけど。

推進委員     よそはよそだし、参考にしかないよ。そんなの5番削ってもいいんじゃない。4番までの間で皆さん決めればいいよ。教育委員会の話を聞いても参考にならないし、うちのうちですよ。

委員長       1から234番で絞った形でまた皆さんからいくつか見繕って意見をいただくよう

な形で4つに観点を絞るような形でどうでしょうか。

推進委員 正直5番はいらないと思う。方向とか第一第二とか東とか西とかいらない。

委員長 この4つの観点で、皆さんから挙げていただければ、次回にそれぞれ、意見をお聞きしたいと思います。それまた集計した中で決めていくというようなことになると思います。今日この決め方観点を決めるっていうことにさせていただきます。次回以降、この4つの観点を表にさせていただいて。

推進委員 各観点いくつ出していくのか。

委員長 どうしましょう。勿体ないので、それぞれ5つがいいのか。

推進委員 それも1つに絞り込んでいってね、1についても1つとか、その辺は多分時間はあろうと思うんで、そんな形で4点を絞り込んでいくというふうな形になるんでしょうかね。

推進委員 その辺については、1・2・3の1つ。例えば1・2・3・4で一ずつというのはちょっとおかしいと思いますね。←個人的な考えだと3と4の中で私は決めたいなというふうに思うんですけど、そういう感じで無理して、1の中から1つ決めるだろう。そういうことはできないんじゃないかなと思うんですけど。

委員長 そうなると、全部から上げてくる方もいるし、自分の中でこの観点だとか、1つだけの方もいるでしょうし、今おっしゃったように観点から、1つの方も2つの方もいるということで、そこをある程度自由にさせることですね。

推進委員 どうしてもこの中から決めなくてもいいわけですね。

推進委員 これ以外からも考えるということ。

推進委員 いやいや、これはこの中に入ってるのもあるんだけどさ。

委員長 公募したのに、別な方に聞いちゃうと、何のための公募だったか、自分が考えたものあるかわからないんですけど。誰かに聞いたところで付けたしていっちゃうと、それはない。

推進委員 やっぱ選ぶんだったらここのリストの中から。

推進委員 多分前回の会議のときに公募した中から、この委員会で決めるっていうふうに決めたと思うので、だとすると新たに考えることはないかなと。

市教委 このリストに出てきた意見にこの委員会で修正するようなことはあるだろうっていう話をしましたね。

委員長 そうであれば修正があるものに対して、新たに付け加えることがあっても新たに考えるものはなし。

推進委員 それは絞り込んでいった中で話をして、皆が納得して修正するんだったらいい

じゃないですか。

委員長 修正するとなると、多分一番後の段階はわかるんですけど、絞る前の今回の作業としては、この公募した中から選ぶ。その中では、選択肢の1つであるとか人もいるし複数選んでいるから、こうだというところで自分の候補を挙げていただいた形で、次回以降、それぞれの皆様からご発表いただきながら進めていきたい。それをまた書き出していきながら、話をしていきたいと思いますが、このシートというか、事前に皆さん、手書きにして当日いただくか。文書章をご用意いただくか。

市教委 皆さんにシートは作ったもので配布しますけれども、それを皆さんで、会議で話していただいて、書き出していく。

委員長 そこで皆さんには、こう上げてった段階で、候補は絞られると思うので、その中から皆さんご意見をいただきます。

推進委員 宿題にしたりするようなことがあるんだとすれば、フォームとかでやってしまうと、次に1つ先の段階に進みますか

委員長 それでもできます。皆さんもフォームが大丈夫であれば、グーグルフォームも使って入力ができます。そうすると分類したものを使用できる。

推進委員 まとめ直されたりする必要もないのかな。

市教委 委員の皆様のパソコンで、入力してっていうことなんですよ。

推進委員 携帯であれですね。スマホで入力する。

委員長 このアドレスを開いてください。クリックし開くと、グループフォームができて、そこに入力して送信することもできる。QRコード、URLのアドレスが来ると、そこをクリックするだけで入力することができますね。フォームを作っていて、皆さん入力をしてると、理由もその時に入力すれば済みます。グーグルフォーム、アドレスを入れて、どの案の観点を選べますかとか、どういう名前がいいですかって、その理由の入力作業をして送信する。

委員長 議題1については、そんな進め方で、次回から進めたいと思います。

委員長 では、議題2の方には本日からこのスケジュールということで今の答弁も、含めてですけれどもスケジュールの説明をお願いします。

市教委 岩船中学校・神林中学校統合準備日程（案）の資料をご覧いただきたい。統合の時期ですけども、令和10年4月に統合で延びた関係で準備日程が変わってきますので、その辺の変更について、説明させていただきます。まず本日10月7日、第3回推進委員会やっておるわけですがけれども、次回、第4回推進委員会でまた校名等の引き続きやっていきたい。一応予定では11月11日からここで置いてあります。今のお話ですと、第3回目の協議決定で会議必要になった場合、12月になってくるかなと思いますけれども、すいません。次回、とりあえず今用意した資料では、このような日程です。この先ですけども、その先、年が明けて1月に第5回推進委員会を入れてまして、学校の方で学校教育目標案の決定などが進

みましたらそれを受けての委員会を開く必要があるなと思って、1月、もしくは2月になるかもしれないけど、その段階で、推進委員会を開いて教育目標について、協議するところを設けてはどうかとは思っています。年度が変わって、令和8年度4月以降は、校名が決まってくると校歌ですとか、校章について協議が入ってくるわけですが、新年度入ったら、まず校歌校章の作者について、委員会の中で協議する必要があるかなと思っています。8年入ったらすぐ委員会の方に、どの方に作っていただいた方が良いか協議に入っていこうかなと思っていますし、先ほど課長からからの発表があったときに校歌を作るのに1年ぐらいで見た方がいいのかなってということもありますので、令和8年からすぐに作者の決定について協議入りたいなと思っています。前回の神林中学校の校歌作る際には、作者が教育目標とかグランドデザインなど結構気にして校歌を作成しておられました。校章を作る際のデザインの方は結構グランドデザインを基にしてる部分がありました。その辺が令和7年度中に決まった後に、令和8年入ったらすぐ作者の協議に、それから制服とか体操着これについても8年度中に検討して決定に至る必要があるかなと思っていますので、8年度中の委員会で制服体操着について審議する委員会開く必要があるかと思っています。保護者の方への周知期間も必要でありますので、令和8年中にやっちゃって令和9年1月になったら、周知の方に入れればいいのかと思っています。この予定では令和9年の1月に委員会の中でスクールバスの運行方針、登下校のバスについて協議していただく必要がございます。これについては、開校する前の年に協議すれば、間に合うのかなと思っていますので、令和9年1月から、スクールバスの方針について話し合えば、令和9年中にスクールバスの運行計画はどういうふうになるかとか、そういう計画などもつくれば、令和9年中にそこまでいけば、開校令和10年4月にしますので、開校の3ヶ月ぐらい前に試運転ができればいいなと思っています。このスケジュール表は12月に第10回推進委員会がありますけれども、10回11回ですけれども、最終的な委員会を12月ぐらいに持ってこようかなと思っています。これ期日として1月中に開催としておりますけども、12月ぐらいに最終推進委員会を持ってくればいいのかと思っています。準備日程の変更については、こんな風に考えています。

委員長           私の方から質問です。グランドデザインが校歌の作者の方に関心があったというところで、これは運営委員会の方に今の2月にグランドデザインの案を決定で、令和8年5月に確認ということでもありますけど、これはスケジュールも、校長先生方から出たスケジュールということで、今年度中にグランドデザインの方は特に問題なく、ある程度できそうだと確認してよろしいでしょうか。その辺は委員の方から説明があれば、グランドデザインスケジュールは、ここに出たスケジュールで進めてますか？

推進委員           この計画通り今進めてますので、今年度中にそれを出すために、学校の中で、やってもらおうと思っています。

委員長           皆様、スケジュールについてご意見、ご質問。

推進委員           制服や体操着というところなんですけども、組織を組んでいく中で、PTA部会を、予定している中で、そちらの方で骨子を固めていきながら、統合推進委員会の方でこういうふうに進めていきたいことであるとかっていうのを提案させていただいて、ご承認いただきながらPTA部会が中心となって進めていくような形でいいのかなというふうに、予定をしていたところでした。そこについて微妙なトーンが最初進み始めたところでおかしくなってしまったところなので、質問させていただいたところでした。

委員長 二校会議のところとか PTA の組織図として出ている。この教育課程部会のところについても、運営委員会はこれ先生方ですけども。

推進委員 そうですね。

委員長 ここで話してるのは、この庶務部会のところでしたか

推進委員 私もその話今しようとしてたんですが、右側の備考欄ありますよね。一番右側、この一覧のそこのところに、今までは前の委員会が、こういうふうに行われましたよっていう。日にちが入っていますが、これを全部削除して、ここに PTA の新しい組織づくりに向けての計画を、ここに入れていただけないものかなというお話をしたかった。それぞれ P T A の組織違いますよね。それを今度新しい PTA の組織になりますよね。その準備が結構時間かかると思いますので、本当はここに入れるべきかどうかは、あれなんです、備考欄が、たまたまありますので、PTA も 1 年前からもう 1 年半前から動かなきゃならないと思いますので、その辺の大まかな目途だけをポンポンポンと入れてもらおうと、委員の人たちにも分かるのではないかな。

推進委員 これ一番初めの第 1 回の 8 月の推進会議のときに、最初の組織体制が教育課程部会で庶務部会だったんですが。なので多分それで、教育課程部会と庶務部会と言ってたんですが、前回の会議で体制が変わったと思うんですよね。なので、この庶務部会は今おっしゃったように PTA 部会っていう形で、その中でさせてもらいたいと言ったところなので、この庶務部会っていう欄が PTA 部会にそのまま変えてもらえれば、中身のことは言ったように、保護者の方と相談しながら進めていくので、それを皆さんに、進捗状況をお伝えする。今後、こういう風に動かせてもらいたいとか、確認しながら、P T A 部会を進めさせていただければいいかなと思っています。

委員長 前回も役割の中で制服と体操着のことには、P T A 部会で了承を得ておりますので、皆さんにご了解いただけたと思いますが、ここに PTA 部会の方の制服等を体操着の件も落とし込んでいただきながら、それが部会で打ち合わせした後、推進委員会の方に諮っていくような形で、これも委員会がある前に打ち合わせがあるスケジュールということであったわけですね。

推進委員 なので、教育課程部会という表現があるじゃないですか。これ無くなったと思うので、カットしてもらって、その二校会議っていう、名前にしてもらえれば。その隣は P T A 部会にしてもらえればよろしいかと思います。

委員長 P T A 部会で制服の話も入っていくような形ですか

推進委員 今、担当を中心になってやってもらってます。

推進委員 令和 9 年 4 月に各学校の統合前の各学校の PTA 総会において、新設校の PTA 規約、ご承認をいただけるようなロードマップをスケジュールリングしていくつもりでいまして、そこでは令和 9 年時点での 1 年生の保護者の方々から募集ということになるかと思うんですけども、その規約に基づいて役員の選出案を了承していただいて、令和 9 年度中に新年度の令和 10 年度の新役員の体制を作っていく。新しい規約に確認させていただきましたので、新しい規約に従って役員を設置さ

せていただきますというふうに1年間で進めていけるようにしたいというふうに考えてるところです。

委員長 PTA 部会の制服と体操着の話が入ったところで、スケジュールの修正をお願いしたいと思います。皆様から質問。

推進委員 個人的な娘の学年のことで、学校行事の欄で、令和10年度の3月に2年生の修学旅行各学校で実施とあるのですが、もう決定事項とかアンケートとかはとられてない状態で、1年前の話だったら、その前の学年の方たちは、修学旅行アンケートを取っていただいたんですけど、私の娘の代でアンケートを取っていないんですけど、学年行事が入っているのは、これはもう決定事項なのでしょうか？

推進委員 前回ちょっと簡単に私から触れたんですけども、これあくまで今の1年生のアンケートの結果を入れただけなので、当然同じことはさせてもらうつもりですし、あくまでそれは今年の1年生がみんな各校ともに別々がいいっていう選択肢が多かったんで余りにも、そうなるんじゃないかなって勝手に思ったんですけど。あくまで予定です。すいません。

推進委員 合併を楽しみにしていた学年でもあって、一緒に行きたいっていう思いもある子たちもそれぞれ新しい学校になって一緒にいけるっていうふうにイメージした学年でもあるので、そこら辺はまた、アンケートでも取ってもらって親御さんの保護者の方の意見を聞いていただけたら、私個人的な意見です。

推進委員 皆さんへのアンケートは当然

委員長 スケジュールの問題があるんで、今回もう10年4月で決まってるので、その辺はまた学校の中で、よく保護者の方々と話をさせていただいて、見えてるんであれば、もしかしたら今回とは違うアンケート結果が出たかもしれません。また、アンケートをしっかりと取るということで、他にありますでしょうか。

推進委員 この推進委員会が大体この予定表を見ると、全く火曜日なんですよね。だからそれはそれで予定立てられていいんですけど、毎週毎週火曜日にやるわけじゃないから月1ぐらいの火曜日から、その曜日によってはどうしても出られないとか、そういう人が、いなければいいんですけど、こっち無理して出て、そちらをちょっととかってそういう人って、いないでしょうかね。火曜日がずっと多い。いや、月1ぐらいだから、それはそれで何とかなるよとなればいいんですけども。

推進委員 いや、例えば町内でよく集まりするときに、毎週火曜日にするよとか水曜日にするよとかそういうふうに決めると。そこでは、例えば医者いかなければならないからどうしても出られないとか、そういう人が多いので、うちらの場合は、曜日を変えてやるよという場合も出てきたんですね。だから、皆さん、お仕事とか持ってる人もあるし、これはいつでもいいんだろかなと思うんだけど、火曜日は火曜日で決めさせてくれってなれば、それはそれで予定をしておりますけど。

推進委員 今のところ、みんな集まったらいいんじゃないですか。

推進委員 今ほどご意見ありましたけども、PTA 部会の関係ですけども、どの段階の方々の集まりなのかっていうのがよく見えない。何が言いたいかっていうと、今現在中学校におられる役員さんと、連絡網でお話するのと、4・5・6年生。こっちの方は確か

大事じゃないかなと考えるんですよ。なんで特に制服だとか、スクールバスとかなると、ものすごく身に染みた問題なんで、お下がりでいいのっていう考えてる人とお下がりじゃなくて考えている人、どのくらい猶予期間あるのか、具体的なことっていう感じでいきなり6年生から、制服が決まってるのであれば、買った方がいいのか、でもお姉ちゃんがいて、セーラー服着れるんだよねとかいうご家庭もあるかと思うんで、その辺はもっとちょっと下にずっと下ろしてお話していただけると、父兄は、いい情報というか、上でみんな決めちゃって、こうなんだってっていう連絡よりも、下ろしてどんな状態ですか。あんまりいけませんねだったら問題ないんですけども、それ悩んでましたっていう人がいたら、情報集約して、小学校単位での話し合い、大事じゃないかなとちょっと考えましたんで、このPTA部会作りについてどう考えて、思っているか

推進委員 部会とはまた別かもしれないんですけど、岩船の方は今の4年生以上の方や父親に対して、こういった説明は、今年度入ってから、ずっとしてますので、一応今後の方にも参加してもらって、意見集約、意見を吸い上げるっていうことはするつもりで動いてました。

推進委員 そういう主となる方がおられれば、問題ないんですけども、直接小学校から参加するっていうのも大変ですので、お任せしますけど、そういう形を皆さんにわかっていただいて、神林サイドは今の制服でいいんだろうかねえっていう方もいるだろうし、また変わるのみたいな形もあると思うので、岩船側は、百歩譲って神林側に乗ろうみたいな話もあるし、そういうのはやっぱり早めに、親御さんのことを考えると、決めていっていただけないかなと。

委員長 PTA規約とかは現PTAの方が決めていいんでしょう。

推進委員 まさに今皆さんおっしゃったような心配というか、その委員の選出についてどうしたものかというところは確かにあったんですね。PTAの規約であるとか組織決めているところについては、やはりある程度、例えば小学校の現役になるフォローの方々のご意見も参加の必要あるだろうけれども、中学校のPTA活動が、まだお分かりでない方々にご意見述べてくれとか、意見を通しけれっていうのもちょっと酷な部分、むしろあったりするかなとかいうところも一方だと思いますし、もうその一方でPTA部会って言ってもPTAの規約や組織からでしょう。制服のところを含む今年例えば立ち上げた。申し訳ないけど中学校3年生の保護者の方々を着るはずのない制服の議論をしなければいけないっていうところの難しさであるとかっていうところがあるので、そもそもPTA部会の委員をどのように考えたらいいかというところとか、いわゆる年次更新に係る部分をどういうふうに扱っていくのかっていうところについて、どこかでどなたかをご相談させていただかないといけないというふうに思っていました。その一方で中三の現状の3役から4年生5年生6年生代表でって言ったらもう事務局も含めて16人で、この会に匹敵する規模になるような、今度組織を作るっていう方法になると今度こう会議が遅れだしちゃうのかなっていう心配もあるので、そのように年次更新の絡みであるとか人選とか、もしくはPTA部会内で持ち部門とかっていう形が必要なのか、その辺でご相談させていただければと思ってますが、それをどこで相談させてもらったらいいのでしょうかっていうところです。

副委員長 私の方からいいですか。只今のご質問の中で言うと、中学校側、小学校側から出てもらって、先ほどから上がった話はそれぞれ伝えて、それぞれ揉んでもらってます。なぜ今回のPTA部会、例えば今おっしゃった通り、このメンバー、話してるそれぞれが学校持って帰ってどうしようっていうふうに思うんで、それをまた、部会に返してきたものを、推進委員会に返した形がいいのか。私はそんな感じにな

るのかなと思ったので、こういうふうにさせていただいてですね。

委員長      こちらも、私が中学校で、こちらは平林小学校会長さん神納小学校会長さんで人選してご意見もいただいて吸い上げられるような形をして、今回人選されて中学校で固めていませんので、ここに小学校の会長さんが来てるっていうのもあってですね、最初に副委員長おっしゃったようにできるかな。まだ実際具体的なその話をどこでするかは、ここで話すことは、なかなかできない。ちょっと中学校間で調整していただいて、次の部会を出していただくか、あまり時間がないんですよね。

副委員長      これをまた中学校は小学校へ落として、学校間で調整して推進員になると。もうこの流れみたいなことは、もう早く形的にできていないと

推進委員      とりあえず1回目の部会の人はメンバーとしては今3人ずついらっしゃるんで、特に事務局としての我々が入らしていただくような形で、例えば年次更新に関わる方であるとか、この案件についてはこの人っていうのは、PTA 部会内の方で任せてもらうっていうことを確認させてもらってもいいですか。つまり年次更新をかけるとか、委員長副委員長は最後まで、残れとかいうようなところを、こちらで手配させていただくことで進めさせていただくということによろしいですか。

委員長      他に質問ありますでしょうか。なければ、そのように進めさせていただこうと思います。最後にその他とありますが、何かございますでしょうか。

市教委      そうしましたら、統合年度の変更に関わる説明会を9月27日土曜日に岩船中学校神林中学校それぞれで開催しております。その時の状況について、説明会の開催については9月15日発行学校統合だよりの方で掲載した他、岩船中学校神林中学校の各校区の小中学校の保護者向けのTETORU 配信でご案内しております。神林中学校の方から報告いたします。9月27日9時半開始です。参集人員15名でした。神林中学校からは校長先生、教頭先生お二方に参列いただきました。事務局は神林教育事務所の所長と副参事が出ております。説明させていただきました。その内容は、まず統合で使用する校舎については、今の神林中学校であると、統合方式は、それぞれ閉校して新設方式だよということで、推進委員会で、すでに決まったことを申し上げました。統合の時期ということで、令和9年4月からの計画でしたが、10年4月に遅らせることになったとお話しました。遅らせることになった理由としまして、令和7年3月から令和9年3月の1年8ヶ月の中で、教育目標、グランドデザイン策定それから3年間使う教材のすり合わせなどをしなければならない。グランドデザインが決まれば、教育課程を整えたり、教育計画の策定なども出てくる。9教科の年間計画の策定も時間を要するというふうなこともあるし、PTAについても新たな規約ですとか、新役員の選出方法などを決めていかなければならないというふうなことを説明させていただきまして、これを1年8ヶ月の中ですべてこなすとなると、教員がパンクするというので説明させていただきました。本来は統合推進委員会を早く立ち上げるべきだったところをちょっと立ち上がりが遅くなったということで、お詫び申し上げたところでございます。校長の方から学生の思いを聞いた上で、教員が話し合っグランドデザインを作る。それを試行する期間もあればいいというふうなことで、1年8ヶ月は厳しいんだということを補足していただいたと思います。質疑、意見の時間を設けましたところをひとつから、保護者は興味関心があるけれども、知らないうちに決まっている部分があって残念なところがあるというふうなご意見を頂戴いたしましたので、今後、広報の方もしっかりとやりますというふうなことでお答えさせていただきました。質問は特にありませんでした。9時半開始で9時50分に終了しています。神林中学校側からは以上でした。

市教委        続きまして、まず岩船中学校で行われた説明会についてお話させていただきます。岩船中学校の方につきましては、参加人数は19人、うち小学生3人ということで、当日は、高橋校長先生にもお出でいただきまして、学校教育課からは百武と中山が参加させていただきました。説明内容については今、田村が申し上げたこと等々、同時刻で行いまして、同じ内容でございます。最後の質疑というところでは、こちらにいらっしゃる委員の方から参加いただきました。大変ありがとうございました。そして統合を延長するということはわかったけれども、延びたからといって、今後のスケジュールについて空けるべきではないということで、こちらも事情があって、1年遅れることになりましたけれども、その間実際の統合に向けた計画の試行ですとか、あとその交流事業を充実させるということで考えているので決して間延びするというわけではなくて、そういったことも、その1年延びるということも有効に使っていきたいということで、そういった建設的なご意見をいただきました。時間もやはり、9時半から始めまして10時前に終了。

委員長        今、報告がありましたけれども皆さんご質問はございますでしょうか。

副委員長      15日に案内を出したTETORUもちょっと遅れてはあったんですけど、届きました。考えた時に、一部の各参加された方だとは思いますが、案内がほぼ10日近く前からであれば、ちょっと予定がつけられないので、もっと早く案内を出してくれないというところがありましたので今後こういうことあるとか、他のところで機会があるようであればそういったものを参考にしてもらって、もう少し早めに案内出せるものは、早期に出していただいてご参加いただけるような理解を努めていただければと思います。

委員長        本日、議題は以上となりますが、事務局。

市教委        次回の推進委員会を一応火曜日に予定しておりますので、1週間前ぐらいにtetoruで案内を出そうと思っていますので、よろしくお願いします。

委員長        本日の議題については、以上となります。本日大変お忙しい中ありがとうございました。最後、挨拶をお願いします。

副委員長      皆さん、本日もありがとうございました。以上をもちまして第3回中学校統合推進委員会を閉会いたします。お疲れ様でした。